

各 位

会 社 名 T O W A 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 田 博 和
 (コード番号 6315 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長 柴 原 信 隆
 TEL (075) 692 - 0251

2021年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月28日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と、実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、同じく2020年5月28日に公表いたしました2021年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異

(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	780	780	530	21.19
実績値(B)	12,869	1,087	1,227	889	35.55
増減額(B - A)	1,130	307	447	359	
増減率(%)	8.1	39.5	57.4	67.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	11,641	181	283	201	8.04

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	160	110	4.40
実績値(B)	10,486	565	399	15.98
増減額(B - A)	513	405	289	
増減率(%)	4.7	253.2	263.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	9,165	797	572	22.90

2. 差異の理由

売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響懸念や米中貿易戦争などによる先行き不透明感の高まりを背景に、当第1四半期(2020年4月～6月)に台湾地域の顧客を中心に設備投資への慎重さが現れた結果、当初予想を下回りましたが、各段階利益は、付加価値の高いTOWA独自技術のコンプレッション金型・装置がメモリなどのハイエンド製品向けに伸長し、製品ミックスが改善したこと、また、リードタイムの短縮や在庫削減などを目指したプロジェクト(MIPプロジェクト)が順調に進み、会計上の評価損が減少したことなどから収益性が改善したことで、当初予想を上回りました。

3 . 2021 年 3 月期通期業績予想値の修正

(2020 年 4 月 1 日 ~ 2021 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,000	2,000	2,000	1,360	54.38
今回修正予想 (B)	26,770	2,310	2,450	1,720	68.77
増減額 (B - A)	2,230	310	450	360	
増減率 (%)	7.7	15.5	22.5	26.5	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	25,255	812	647	368	14.75

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,000	700	483	19.31
今回修正予想 (B)	21,990	1,170	810	32.39
増減額 (B - A)	1,010	470	327	
増減率 (%)	4.4	67.1	67.7	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	20,385	384	289	11.59

4 . 修正の理由

売上高につきましては、次世代通信規格「5G」向け関連投資の拡大や、半導体の内製化に向けた中国での投資が力強く、半導体製造装置の需要は下期以降も堅調に推移することが予想されるものの、一方で、世界経済の先行き懸念から、自動車や産業機械関連の需要が弱く、汎用電子部品向けのレーザ装置や自動車部品向けの受託加工に勢いがみられないこと、また足元ではこれらの需要に回復の兆しが見えつつあるものの先行きは未だ不透明なことから、当初予想を下回る見込みです。

利益につきましては、売上高が減少するものの、TOWA独自技術のコンプレッション金型・装置の販売が引き続き堅調に推移すること、また、生産方式の見直しによる在庫削減効果が下期以降も改善されることから各段階利益は当初予想を上回る見込みです。

なお、当期末の配当予想につきましては、2020年5月28日に公表しました内容（1株につき16円）から修正はございません。

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上